

平成22年度武蔵野市財政援助出資団体経営目標評価シート

団体名		(公財)武蔵野生涯学習振興事業団						
①	指標名	お客様満足度の向上			目標値	事業に参加したお客様のうち、事業を「満足」と感じたお客様の割合：80%以上	実績値	スポーツ教室・ワンデイ 90.3% 野外活動 90.5%
	過去の実績	平成19年度	平成20年度	平成21年度	達成率	100.0%	達成状況	達成
	(単位:)	未測定	未測定	未測定				
	取組内容	※22年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 事業実施に際しては、前回のお客様からのアンケートを参考に、改善を重ねて実施している。						
一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 スポーツ教室・ワンディレッスン・野外活動事業ともにお客様の評判は非常によい。 ①リピーターが多いことをどのように評価するか ②ニーズに応えることと「公の役割」を果たすことのバランスをどのようにとるかが課題							
二次評価	リピーターが多いことは事業への高評価と捉えることもできるが、市民の税金が一部市民に重ねて投資されるという側面もあるため、2度目以降の参加者を制限するなど、新規参加者拡大を進めるのが望ましい。							
②	指標名	基本財産運用益、教室・レッスン参加料などの自主財源を増やすよう努める			目標値	スポーツ教室等参加料収入：37,000千円 スポーツ教室等参加料の見直し 基本財産平均運用利率：0.8%	実績値	33,879千円 0.695%
	過去の実績	平成19年度	平成20年度	平成21年度	達成率	85.0%	達成状況	未達成
	(単位:)	37,084千円 0.578%	36,903千円 0.577%	36,374千円 0.423%				
	取組内容	※22年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・平成22年度に満期になった定期預金を利率の高い国債等による運用に変更した。						
一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・基金の運用は、期中からの運用変更となったため目標は達成できなかったが年ベースとなる23年度には目標は達成される見込みである。 ・教室・レッスン参加料については、2月までは計画値を上回っていたが、3月の震災の影響で、野外活動センター主催のスノーキャンブや、体育館で夜間実施するスポーツ教室やワンディレッスンが中止となったため、目標を達成することができなかった。							
二次評価	震災の影響は残念であるが、2月までは目標値をクリアしていたことは評価できる。基本財産の運用については、損失をこうむることないよう慎重に行うこと。							
③	指標名	人材育成のための研修の充実			目標値	研修計画の策定と計画に基づく研修の実施	実績値	メンタルヘルス研修 接遇研修 通信教育受講者5名
	過去の実績	平成19年度	平成20年度	平成21年度	達成率	30.0%	達成状況	未実施・未達成・達成
	(単位:)	—	—	接遇研修				
	取組内容	※22年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ・22年度は、21年度に引き続き接遇研修を実施した。また、新たにメンタルヘルス研修の実施及び通信教育助成制度を創設した。 ・研修計画については、一般研修、専門研修、職層に応じた研修の3本柱について検討したが、計画立案には至っていない。						
一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 ・全体の職員数が少ないため、外部講師を呼んでの研修は経費がかさんでしまい、実施回数に限りがある。しかし、人が最高の資産であるため、キャリアデザインを念頭に、効果的な研修計画の立案、及びそれに基づく研修に取り組む必要がある。							
二次評価	研修については、他の財援団体や市との連携等も進めながら、人材育成に取り組まれない。							